

重ねた歳月刻んだ年輪 百年目の寿

百歳の誕生日を迎えた4人を紹介します。対象者は大正元年生まれです。

市勢発展に尽力した3人を表彰

市勢発展に尽力した皆さんを市勢功労者として表彰します。表彰式は11月3日です。

■今野まさゑさん



こんの・まさえ
 ■誕生日_大正元年9月18日
 ■住所_真柴
 ■撮影日_9月18日
 ■場所_一関ロイヤルハウス



家族と一緒にきちんと三食

95歳まで自宅周辺の草取りをしていたまさゑさん。働くことが生きがいでした。18歳で徳さんと結婚。子7人、孫17人、ひ孫18人、やしやご1人がいます。現在は居間のテレビで水戸黄門や野球を見るのが楽しみ。毎日、家族と一緒に三食きちんと食べることが長寿の秘けつです。

■金野カメヨさん



こんの・かめよ
 ■誕生日_大正元年9月28日
 ■住所_萩荘
 ■撮影日_9月28日
 ■場所_自宅



93歳まで一人で暮らした働き者

お隣の栗原市から18歳で嫁いだカメヨさん。子6人、孫7人、ひ孫6人、やしやご2人がいます。30年前、夫進さんが他界。以後、93歳まで一人で暮らした元気者です。市野々地区初の百歳は働き者。手が動かなくなるまで草取りをしました。趣味は和裁で何でも縫います。

■佐々木清一さん



ささき・せいいち
 ■誕生日_大正元年9月19日
 ■住所_大東町渋民
 ■撮影日_9月22日
 ■場所_自宅

毎朝4時起き、何でも自分で

かつて農業委員を務めるなど、農業一筋に生きた清一さん。趣味は庭造り。その腕前は自力で畑を庭に造り替えてしまうほど。毎朝4時起床。体操と読経を行い、朝刊に目を通すのが日課です。話し好きで記憶力抜群。信条は「自分のことは自分でやる」。100歳の今なお健在です。

■清水はな子さん



しみず・はなこ
 ■誕生日_大正元年10月15日
 ■住所_中里
 ■撮影日_10月17日
 ■場所_一関デイサービスセンター

読書が趣味の東京生まれ

東京・日本橋出身のはな子さん。高校卒業後、厚生省(現厚生労働省)に入庁し、30歳で操さんと結婚しました。しかし、当時は戦時中。一関へ疎開して開拓農業で生計を立てました。子は1人、孫は2人、ひ孫は4人です。趣味は読書。何でも食べることが長寿の秘けつです。



たしま・えいち

受賞の半分は妻のもの。妻のサポートがなければ、やってこれなかった。市や地域の皆さんの協力にも心から感謝している。

平成24年度市勢功労者
教育文化功労
 Tashima Eiichi

児童生徒の健康管理、地域医療に貢献 田島英一さん 86歳、医師、上大槻街

長きにわたって市立小中学校の学校医として尽力。児童生徒の健康増進と学校保健の充実、発展に貢献してきました。

昭和40年から59年までは、弥栄小や弥栄中など医療機関の少ない地域の児童生徒の健康管理、公衆衛生に関する意識の啓発・普及に力を注ぎ、その後は現在まで、南小学校医として大規模校の学校保健の充実、発展に寄

与しています。

一関病院内科医長を務めた後、41年12月に田島内科胃腸科医院(現ル・コンセール田島内科)を開業しました。以来、今日まで地域医療の確保、充実に全身全霊で取り組んできました。

受賞を素直に喜び、「うれしい。これからも一日一日の積み重ねを大切にしていきたい」とさらなる精進を誓っていました。



すぎうち・いわお

学校医として子供たちと触れ合い、私の方が元気をもらった。地域の健康を守るため、医師として本来の仕事をしてきたまで。恐縮している。

平成24年度市勢功労者
教育文化功労
 Sugiuchi Iwao

学校保健の充実、救急医療確保に尽力 杉内巖さん 83歳、医師、田村町

昭和40年から47年以上にわたり市立小中学校の学校医を務めました。医療機関の少ない地域はもとより率先して大規模校の保健充実にも取り組むなど、教育委員会や学校保健会と連携して児童・生徒の健康増進、学校保健の充実・発展に貢献しました。

宮城県豊里病院内科長など経て、38年4月から昭和病院に勤務。61年4月から院長として地域医療の充実に努め

たほか、休日当番医制運営事業や病院群輪番制運営事業の当番病院として地域救急医療の確保にも尽力しました。

56年から現在まで一関市医師会の理事や参与を、平成12年から6年間は岩手県医師会の監事を務め、本市はもとより本県の医療充実にも力を注ぎました。

受賞に当たり、「生涯現役で頑張りたい」と決意を新たにしました。



たじま・のりお

みんなのためにできることを続けてきた。妻をはじめ家族の協力があってこそ。感謝したい。この経験を生かしてこれからも頑張りたい。

平成24年度市勢功労者
民生功労
 Tajima Norio

交通事故防止と意識高揚に情熱を捧ぐ 田嶋徳穂さん 78歳、自営業、中央町

昭和43年から平成22年まで一関市交通指導員、16年から22年まで一関地区交通安全協会会長を務め、市民の交通安全意識の高揚と交通事故防止に貢献しました。

昭和55年4月から10年間は交通指導隊長として、60年12月から平成2年3月までは一関地区交通指導隊連絡協議会長として、交通指導員の資質向上と管内の交通事故防止活動に

尽力しました。通学・通勤時間帯の交通指導、学校の交通安全教育、パトロール活動、街頭啓発などを積極的に展開したほか、各種交通安全運動や死亡事故抑止活動にも取り組むなど42年間にわたり、交通安全活動の第一線で活躍しました。

受賞に当たり、「市や市民皆さんの協力があったこそ。良い環境に恵まれた」と感謝しました。